

「PLATINUM 白金先物取引のご案内(以下「本冊子」という。)」に関する著作権は、株式会社大阪取引所(以下「大阪取引所」という。)にあります。本冊子の一部又は全部を無断で転用、複製することはできません。

本冊子は、大阪取引所の先物取引に関する制度の概要説明のみを目的として提供されるもので、先物取引の勧誘を目的としたものではありません。先物取引においては、相場の変動等によって損失が生じるおそれがあり、差し入れた証拠金の全部若しくは一部を失う、または、差し入れた証拠金を超える損失を被ることがあります。

また、相場変動等により証拠金額に不足が生じた場合には、追加の差し入れが必要となります。お取引に際しては、あらかじめお取引先の金融商品取引業者等より交付される契約締結前交付書面等の書面の内容を十分にお読みいただき、商品の性質、取引の仕組み、リスクの存在、手数料等を十分に御理解いただいたうえで、御自身の判断と責任で取引を行っていただきますよう、お願いします。

また、本冊子に含まれる記述などの使用に関し、大阪取引所は一切責任を負いません。大阪取引所は本冊子に記載の事項に関し、将来予告なしに変更することがあります。



# PLATINUM

## 白金先物取引のご案内

金融商品取引業者等使用欄

PLATINUM  
白金先物取引のご案内  
2023年8月発行

編集・発行 **株式会社大阪取引所**

〒541-0041 大阪市中央区北浜 1-8-16  
TEL: 06-4706-0800 (代表)  
URL: <https://www.jpjx.co.jp>



# 白金投資の魅力

白金(プラチナ)の元素としての発見は18世紀、本格的な鉱業生産開始は19世紀末であり、人類にとっては比較的新しい貴金属と言えます。また、有史以来の生産量が約5,100トンと非常に少なく、金の約20万トンに比べてもその30分の1以下しか生産されていないことから、金以上に希少性の高い貴金属といえます。

優れた触媒作用や高い融点、化学的に安定しているという特性から、その利用は工業用のみならず、医療、環境関連分野にまで及んでおり、白金は産業に欠かせない貴金属となっています。

## 【白金の特徴】

白金の供給は、供給量が金・銀に比べて少なく、しかも全世界の年間鉱山生産量の70%強を南アフリカ共和国が占めるなど、地域的な偏在が著しいものとなっています。需要は工業用、宝飾品及び投資用の3つに大別されます。なかでも工業用の需要は全体の約70%を占め、自動車の排ガス浄化触媒の用途が最も多いのが特徴です。このため、金に近い「安全資産」というよりも、むしろ原油に近い「リスク資産」としての側面を持っています。白金の主要な消費国は日米欧の先進国と中国となっています。

白金は供給源の偏在が著しいのと同様に需要先の用途も特定分野の割合が大きいことから、主要生産国・消費国の政治・経済情勢や特定部門の需要動向によって大きく価格が変動する傾向があります。

## 【白金先物取引】

大阪取引所(OSE)で行われる白金先物取引は、各契約の満期(限月:げんげつ)、立会時間、呼値(よびね)、取引単位などの条件が標準化されており、標準先物、ミニ先物、限日先物(決済期限のない商品設計)の3種類があります。白金先物取引は、証拠金を預託することによって取引を行う「証拠金取引」であるため、資金効率の高い取引が可能です。

世界の主要な白金先物市場は、OSEのほか、ニューヨークマーカンタイル取引所(NYMEX)を傘下に持つシカゴのCMEグループなどがあります。

# 白金先物取引の制度概要

	白金標準先物	白金ミニ先物	白金限日先物
取引の種類	現物先物取引	限月現金決済先物取引	限日現金決済先物取引
取引対象	純度99.95%以上の白金地金(標準品)	白金標準先物の価格	純度99.95%以上の白金地金
呼値の単位	1gにつき1円(1取引単位につき500円)	1gにつき50銭(1取引単位につき50円)	1gにつき1円(1取引単位につき100円)
取引単位	500グラム	100グラム	100グラム
清算値段/清算数値	最終約定値段等	同一限月の白金標準先物の清算値段	白金標準先物の清算値段(2番限・6番限)からフォワードレートを算出し、当月取引最終日までの残存日数に基づき計算
限月	偶数限月(直近6限月)	白金標準先物と同様	—
新規限月設定日	取引最終日の翌営業日、日中立会から	白金標準先物と同一日	—
取引最終日	受渡日から起算して4営業日前に当たる日(日中立会まで)	白金標準先物の取引最終日の前営業日(日中立会まで)	—
受渡日時	毎偶数月末日の正午まで(12月の受渡日は28日の正午まで。受渡日が休業日又は大納会に当たるときは順次繰り上げ)	—	—
取引時間	日中立会:午前8時45分~午後3時15分 夜間立会:午後4時30分~翌日午前6時		
祝日取引*	あり	あり	あり

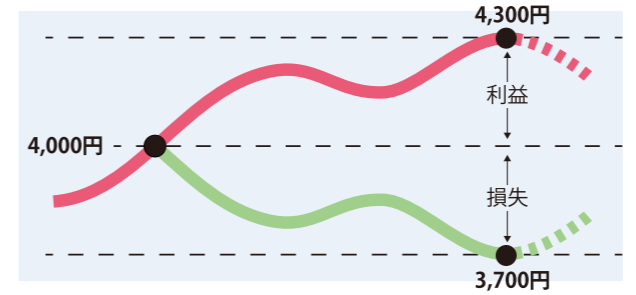
\* 祝日取引実施日はJPXウェブサイト参照。参考: <https://www.jpj.co.jp/derivatives/rules/holidaytrading/index.html>



■ 取引の計算例 ※白金標準先物の例です。白金ミニ先物・白金限日先物は、取引単位が白金標準の5分の1であり、取引の計算結果も5分の1となります。

### <『買い』の例>

白金価格の上昇を予想したため、白金(標準)先限を1g当たり4,000円で5枚買い、その後、4,300円まで上昇したので転売して決済しました(赤線)。



$$\begin{matrix} \text{(売値)} & \text{(買値)} & \text{(取引単位)} & \text{(取引数量)} & \text{(差益金)} \\ (4,300円 - 4,000円) \times 500g \times 5枚 = & \mathbf{750,000円} \end{matrix}$$

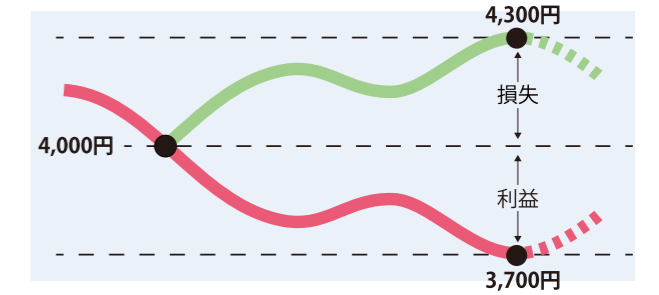
逆に価格が3,700円まで下落して決済すると(緑線)

$$\begin{matrix} \text{(売値)} & \text{(買値)} & \text{(取引単位)} & \text{(取引数量)} & \text{(差損金)} \\ (3,700円 - 4,000円) \times 500g \times 5枚 = & \mathbf{\Delta 750,000円} \end{matrix}$$

※上記取引例には手数料及び消費税は含まれていません。

### <『売り』の例>

白金価格の下落を予想したため、白金(標準)先限を1g当たり4,000円で5枚売り、その後、3,700円まで下落したので買い戻して決済しました(赤線)。



$$\begin{matrix} \text{(売値)} & \text{(買値)} & \text{(取引単位)} & \text{(取引数量)} & \text{(差益金)} \\ (4,000円 - 3,700円) \times 500g \times 5枚 = & \mathbf{750,000円} \end{matrix}$$

逆に価格が4,300円まで上昇して決済すると(緑線)

$$\begin{matrix} \text{(売値)} & \text{(買値)} & \text{(取引単位)} & \text{(取引数量)} & \text{(差損金)} \\ (4,000円 - 4,300円) \times 500g \times 5枚 = & \mathbf{\Delta 750,000円} \end{matrix}$$

※上記取引例には手数料及び消費税は含まれていません。

### ■ 白金の輸入採算早見表

NY相場 為替	(単位:円/g)							1円当たり
	100円	110円	120円	130円	140円	150円	160円	
700ドル	2,254	2,479	2,705	2,930	3,155	3,381	3,606	22.54
800ドル	2,575	2,833	3,090	3,348	3,605	3,863	4,120	25.75
900ドル	2,897	3,186	3,476	3,766	4,055	4,345	4,635	28.97
1,000ドル	3,218	3,540	3,862	4,184	4,506	4,827	5,149	32.18
1,100ドル	3,540	3,894	4,248	4,602	4,956	5,310	5,664	35.40
1,200ドル	3,861	4,247	4,634	5,020	5,406	5,792	6,178	38.61
1,300ドル	4,183	4,601	5,019	5,438	5,856	6,274	6,692	41.83
1,400ドル	4,504	4,955	5,405	5,856	6,306	6,756	7,207	45.04
1ドル当たり	3.22	3.54	3.86	4.19	4.51	4.83	5.15	

※換算式: (NY相場+輸入諸掛り1ドル) ÷ グラム換算31.1035 × 円相場  
※輸入採算価格は、換算式から求められるおおよその目安です。

### ■ 白金標準先物の損益早見表

値幅 枚数	(単位:円)					
	10円	50円	100円	200円	300円	500円
1枚	5,000	25,000	50,000	100,000	150,000	250,000
5枚	25,000	125,000	250,000	500,000	750,000	1,250,000
10枚	50,000	250,000	500,000	1,000,000	1,500,000	2,500,000
20枚	100,000	500,000	1,000,000	2,000,000	3,000,000	5,000,000
30枚	150,000	750,000	1,500,000	3,000,000	4,500,000	7,500,000

※差損益=値幅×倍率(500倍)×枚数  
※手数料などは含まれていません。

# 白金価格を動かす主要要因

需要と供給、また市場の外部環境や内部環境に影響を及ぼすさまざまな要因の変化を受けて、白金価格は時々刻々と変動しています。そうした多種多様な価格変動要因の中でも、主なものを6つ挙げました。それぞれの要因がどう変化して、白金価格にどのように影響を及ぼすのかを注視することが必要です。また、ニューヨーク白金市場の価格の変化との関連性にも注意を向けてください。

## Factor 1 供給動向

白金の供給は南アフリカ共和国への依存度が極めて高いのが特徴です。従って、例えば、南アで鉱山ストが発生して白金の生産に支障を来すと、供給不安が高まって、白金価格が上昇する可能性が出てきます。

## Factor 2 自動車産業

白金は幅広い産業分野で活用されています。なかでも、自動車産業では排気ガスの浄化装置の触媒や燃料電池の触媒に利用されるため、必要不可欠な希少金属といえます。このため、世界で自動車販売台数が増加すると、白金の自動車触媒用需要の伸びが連想されて、白金価格を押し上げる可能性が出てきます。反面、自動車販売台数の減少や伸び悩み、ディーゼル車の減少などで白金価格が下落することがあります。



## Factor 3 白金ETF

金と同様に、白金もETF（上場投資信託）が上場されており、日々、公表されている“保有残高”に注目する必要があります。保有残高の増加は、すなわち、白金ETFの購入が増えたことを意味しますから、白金価格を押し上げる要因になります。逆に、保有残高の減少は、白金ETFが売却されたことを意味しますから、白金価格を押し下げる要因になります。

### 値上がり要因例

白金の供給減少	白金の供給増加
自動車販売台数の増加	自動車販売台数の減少
白金ETFの保有残高増加	白金ETFの保有残高減少
通貨不安	通貨安定
世界的な景気好調	世界的な景気鈍化
投資マネー流入	投資マネー流出

### 値下がり要因例



## Factor 4 為替動向

大阪取引所の白金価格は円建てで、理論的には為替が円安・米ドル高になった場合は上昇し、円高・米ドル安になった場合は下落します。一方、海外の米ドル建て白金価格は米ドル安になった場合は上昇し、米ドル高になった場合は下落します。

## Factor 5 世界の景気動向

日本ではプライダルリングのイメージが強い白金ですが、優れた触媒作用や高い融点、化学的な安定性の高さといった特性から、化学、エレクトロニクス、ガラス、石油精製、高温測定などの工業用、さらには医療、環境関連分野などで広く用いられており、現代では必須の産業素材となっています。このため、白金価格はそうした産業分野における需要の増減を左右する世界の景気動向にも敏感に反応します。景況感の改善は白金の需要増加観測を高め白金価格を上昇させる要因になる一方で、それとは逆に先進諸国や中国の経済成長率の鈍化が懸念されると白金需要の後退不安が高まり白金価格を下落させるケースもあります。



## Factor 6 投資マネーの動き

世界的な気象変動による自然災害、そしてパンデミックなどは世界経済が減速する要因となり、金融・経済に深刻なダメージを与える可能性があります。こういった場合は各国が金利を上げ下げする対策を講じ、マネーの供給量の調整を行い金融政策の正常化を目指します。各国が大規模な金融・財政政策を打ち出した結果、世界的な“カネ余り”が生じることで、マネーが市場へ流入し、商品価格を押し上げる可能性を高めます。逆に金融政策や政府の財政支出などが功を奏し、景気回復が確認されると量的緩和政策を縮小し、金融政策の正常化を目指します。景気が加熱したり、消費者物価上昇によるインフレ懸念等により、各国は金融引き締め策を講じ、その結果、マネーが商品市場から撤退すると商品価格は下落する可能性が高まります。



# PLATINUM 9

## 白金先物取引 9つの Q&A

### Q1 白金の魅力って何でしょう

#### A1 美しい輝き、希少性の高さ、資産価値の高さです。

金以上に採掘が困難な白金は、有史以来の生産量が金の30分の1以下と、きわめて希少性の高い金属です。金とは異なる独自の美しい輝きを持つ白金は、装飾品としても工業用材料としても高い有用性が認められていますが、同時に資産保全や投資対象としての魅力も備えています。

### Q2 白金はなぜ信頼が厚いのですか

#### A2 先端産業に不可欠な存在でもあるからです。

非腐食性、耐酸・耐アルカリ性、高耐久性、融点の高さなどの特性を持つ白金は自動車、化学、電気、電子、ガラス製造のほか、医療や環境関連分野でも利用されています。生活必需品の生産はもとより、21世紀の先端産業に不可欠な素材であることが信頼の大きな基礎となっているのです。

### Q3 白金先物取引のメリットを教えてください

#### A3 投資効率の高い取引が可能です。

白金地金500gを買う場合、白金価格が1g当たり4,000円なら、ざっと200万円の総代金が必要です。しかし、白金先物取引なら、同じ500g(1枚)を取引するのに必要な資金は白金地金購入に必要な総代金の数%の取引証拠金ですみます。

このように、白金先物取引は投資効率の高い取引が可能な点がメリットです。

### Q4 白金先物取引は『売り』からも取引を始められると聞きました

#### A4 『売り』からでも『買い』からでも取引を始められます。

将来、白金価格が値上がりすると思えば『買い』から取引を始めて期限内に『転売』します。逆に、将来、白金価格が値下がりすると思えば『売り』から取引を始めて期限内に『買い戻す』のが白金先物取引の特徴です。この仕組みを“差金決済”といいます。なお、白金限日先物は決済期限がありませんので、転売・買戻しはいつでも可能です。



### Q5 白金先物取引で注意すべきことは何ですか

#### A5 投資元本以上の損が発生する場合があります。

白金先物取引は証拠金取引であるため、白金価格が予想とは逆に動いた場合には、投資元本以上の損失が発生する可能性があります。しかし、あらかじめ損失の限度を決め、それに応じた売買注文を出しておくことで、損失の拡大を回避することも可能です。

### Q6 もし、価格が予想とは逆に動いたらどうすればよいのですか

#### A6 早めの判断と冷静さが大切です。

相場が予想とは逆に動いて損失が発生した場合には、いま以上に損が拡大しないよう、いったん取引を終了して次のチャンスを狙うのか、それとも当初のプランに則って取引を継続するのかを冷静に判断しましょう。白金先物取引で最も大切なことは、資金に余裕をもって取引をすることです。

### Q7 大きなリスクは取りたくありません

#### A7 取引サイズの小さなミニ取引もあります。

白金先物取引には500g単位の『白金標準先物』と、100g単位の『白金ミニ先物』『白金限日先物』があります。白金価格が1ティック動いた時の損益は、白金標準取引なら500円、白金ミニ先物は50円、白金限日先物なら100円です。まずは取引サイズの小さな取引で感覚をつかんではいかがでしょうか。また、白金限日先物は期限にとらわれずに取引ができる点が大きな特徴です。

### Q8 取引証拠金は現金でなければダメですか

#### A8 現金のほかに国債、株券など有価証券を活用できます。

白金先物取引の取引証拠金は、現金に代えて株式会社日本証券クリアリング機構(JSCC)の定める代用有価証券(株券、国債証券、政府保証債券、外国国債証券、地方債など)及び外貨を預入れることができます。ただし、現金不足額については現金の差入れが必要となります。代用有価証券等の範囲や詳細はご利用の金融商品取引業者等にお問い合わせください。

### Q9 白金先物取引はどうすれば売買できますか

A9 白金先物取引の売買は大阪取引所で行われます。白金先物取引の取扱いについては、ご利用の金融商品取引業者等にお問い合わせください。